

# 1-1 式の乗法と除法

## Point!

- ❗ 単項式や多項式の積の形をした式を、かっこをはずして単項式の和の形に表すことを、もとの式を 展開 するという。
- ❗ 多項式と多項式の乗法は、分配法則を使ってかっこをはずす。

$$(a+b)(c+d) = ac + ad + bc + bd$$

- ❗ わり算は、 $\div$  を  $\times$  にかえて、 $\div$  の右の数を 逆数 にかえる。☞

## Warm Up

次の問いに答えなさい。

(1) 次の計算をしなさい。

①  $-3x(5x-2y)$

②  $(12a^2b^2-8a^2b) \div \frac{4}{3}ab$  よくあるまちがい

(2) 次の式を展開しなさい。

①  $(3x+y)(2x-5y)$  よくあるまちがい

②  $(x-y-6)(x-y+8)$

解説

(1) ①  $-3x(5x-2y)$   
 $= -15x^2 + 6xy$

②

よくあるまちがい

**正**  $(12a^2b^2-8a^2b) \div \frac{4}{3}ab$   
 $= (12a^2b^2-8a^2b) \times \frac{3}{4ab}$   
 $= \frac{3 \cdot 12a^2b^2 \times 3}{1 \times 4_1a_1b_1} - \frac{3 \cdot 8a^2b^1 \times 3}{1 \times 4_1a_1b_1}$   
 $= 9ab - 6a$

分数のかけ算は途中式を必ず書く  
約分して残ったものに○をつける

**誤**  $(12a^2b^2-8a^2b) \div \frac{4}{3}ab$   
 $= (12a^2b^2-8a^2b) \times \frac{3}{4}ab$   
逆数をまちがえている

(2) ①

よくあるまちがい

**正**  $(3x+y)(2x-5y)$   
 $= 6x^2 - 15xy + 2xy - 5y^2$   
 $= 6x^2 - 13xy - 5y^2$

同類項はまとめる

**誤**  $(3x+y)(2x-5y)$   
 $= 6x^2 - 15xy + 2xy - 5y^2$   
同類項をまとめていない

②

$$(x-y-6)(x-y+8)$$

$= x^2 - xy + 8x - xy + y^2 - 8y - 6x + 6y - 48$   
 $= x^2 - 2xy + 2x + y^2 - 2y - 48$

同類項はまとめる

1 多項式

## Try

次の問いに答えなさい。

(1) 次の計算をしなさい。

①  $4x(x+2y)$

②  $-3x(5-x)-4x(1+x)$

③  $(24a^2+6a) \div 6a$

④  $(12a^2b-4ab^2) \div \left(-\frac{2}{3}ab\right)$

(2) 次の式を展開しなさい。

①  $(x-2)(y+4)$

②  $(3a+2b)(2a-b)$

③  $(x-2y)(x+2y-2)$

④  $(x+y-1)(x+y-2)$

## Exercise

次の問いに答えなさい。

(1) 次の計算をしなさい。

①  $-6x(x-2y)$

②  $(4a-b) \times (-2a)$

③  $4x(x-3y-2)$

④  $2x(x-3)-3x(2x-1)$

⑤  $a(a+2b)-2a(a+9b)$

⑥  $-x(x+3)-2x(3x-6)$

⑦  $(6x^2y^2-3xy) \div 3xy$

⑧  $(4a^2b-2ab) \div (-2ab)$

⑨  $(12x^3y^2-15x^2y^3) \div (-3x^2y^2)$

⑩  $(9xy+12y^2) \div \frac{3}{5}y$

⑪  $(8xy^2-4xy) \div \frac{4}{3}xy$

⑫  $(2x^2-4xy) \div \left(-\frac{2}{3}x\right)$

(2) 次の式を展開しなさい。

①  $(a+3)(b-4)$

②  $(a-b)(c+d)$

③  $(a+b)(x+y)$

④  $(x+4)(2x-3)$

⑤  $(2x+1)(3x+4)$

⑥  $(2x+3y)(3x-y)$

⑦  $(x+3)(x-2y-1)$

⑧  $(4x-y)(3x+2y-1)$

⑨  $(x+3y)(x-3y+1)$

⑩  $(x+y-7)(x-y+7)$

⑪  $(a-2b+3)(a-2b-4)$

⑫  $(a-b+4)(a-b-4)$

(3) 次の( )にあてはまることばを書きなさい。

単項式や多項式の積の形をした式を、かっこをはずして単項式の和の形に表すことを、もとの式を( )するという。

Point!

！乗法公式①

$(\quad)^2$ の展開に使う公式

$$(x+a)^2 = x^2 + 2ax + a^2$$

$$(x-a)^2 = x^2 - 2ax + a^2$$

Warm Up

次の式を展開しなさい。

(1)  $(x+4)^2$

(2)  $(a-5b)^2$

(3)  $(4x-3)^2$  よくあるまちがい

解説

(1)  $(x+4)^2$   
 $= x^2 + 8x + 16$

- ① 前の項を2乗
- ② 前の項と後ろの項をかけて2倍
- ③ 後ろの項を2乗

(2)  $(a-5b)^2$   
 $= a^2 - 10ab + 25b^2$

- ① 前の項を2乗
- ② 前の項と後ろの項をかけて2倍
- ③ 後ろの項を2乗

(3)

よくあるまちがい

正  $(4x-3)^2$   
 $= (4x)^2 - 4x \times 3 \times 2 + 3^2$   
 $= 16x^2 - 24x + 9$

- ① 前の項を2乗
- ② 前の項と後ろの項をかけて2倍
- ③ 後ろの項を2乗

誤

$(4x-3)^2$   
 $= (4x)^2 - 6x + 3^2$

前の項は4xなのに、xとして公式を使っている

Try

次の式を展開しなさい。

(1)  $(x+8)^2$

(2)  $(a-3)^2$

(3)  $(a-4b)^2$

(4)  $(3x+2)^2$

(5)  $(5a-3b)^2$

❖ (6)  $(2x + \frac{1}{2}y)^2$

Exercise

次の式を展開しなさい。

(1)  $(x+1)^2$

(2)  $(a+2)^2$

(3)  $(a-6)^2$

(4)  $(x-1)^2$

(5)  $(a+3b)^2$

(6)  $(x+7y)^2$

(7)  $(x-y)^2$

(8)  $(a-9b)^2$

(9)  $(2a+5)^2$

(10)  $(5x-4)^2$

(11)  $(3x-4y)^2$

(12)  $(2x+3y)^2$

❖ (13)  $(x + \frac{3}{2})^2$

❖ (14)  $(2a - \frac{1}{4})^2$

❖ (15)  $(6x + \frac{1}{3}y)^2$

Point!

❗ 乗法公式②

$$(x+a)(x-a) = x^2 - a^2$$

( ) ( ) で真ん中の符号だけ違う  
式の展開に使う公式

Warm Up

次の式を展開しなさい。

(1)  $(x+3)(x-3)$

(2)  $(7x+5y)(7x-5y)$

解説

(1)  $(x+3)(x-3)$   
 $= x^2 - 9$

前の項の2乗 - 後ろの項の2乗

(2)  $(7x+5y)(7x-5y)$   
 $= 49x^2 - 25y^2$

Try

次の式を展開しなさい。

(1)  $(x+4)(x-4)$

(2)  $(a+b)(a-b)$

(3)  $(2x+9)(2x-9)$

(4)  $(5x+6y)(5x-6y)$

(5)  $(x + \frac{1}{7})(x - \frac{1}{7})$

(6)  $(a + \frac{3}{8})(a - \frac{3}{8})$

Exercise

次の式を展開しなさい。

(1)  $(x+1)(x-1)$

(2)  $(a+8)(a-8)$

(3)  $(a+4b)(a-4b)$

(4)  $(x+3y)(x-3y)$

(5)  $(3x+7)(3x-7)$

(6)  $(6a+1)(6a-1)$

(7)  $(9x+8y)(9x-8y)$

(8)  $(2x+7y)(2x-7y)$

(9)  $(a + \frac{1}{6})(a - \frac{1}{6})$

(10)  $(x + \frac{1}{9})(x - \frac{1}{9})$

(11)  $(x + \frac{2}{5}y)(x - \frac{2}{5}y)$

(12)  $(a + \frac{4}{5}b)(a - \frac{4}{5}b)$

1-4

乗法公式③  $((x+a)(x+b))$

Point!

! 乗法公式③

$$(x+a)(x+b) = x^2 + (a+b)x + ab$$

( ) ( ) で前の項が同じ式の展開に使う公式

Warm Up

次の式を展開しなさい。

(1)  $(x+2)(x+4)$

(2)  $(a-6b)(a+b)$

(3)  $(4x-1)(4x+6)$  よくあるまちがい

解説

(1)  $(x+2)(x+4)$   
 $= x^2 + 6x + 8$

- ① 前の項を2乗
- ② 後ろの項をたして前の項をかける
- ③ 後ろの項をかける

(2)  $(a-6b)(a+b)$   
 $= a^2 - 5ab - 6b^2$

- ① 前の項を2乗
- ② 後ろの項をたして前の項をかける
- ③ 後ろの項をかける

(3) よくあるまちがい

**正**  $(4x-1)(4x+6)$   
 $= (4x)^2 + 5 \times 4x - 6$   
 $= 16x^2 + 20x - 6$

- ① 前の項を2乗
- ② 後ろの項をたして前の項をかける
- ③ 後ろの項をかける

**誤**  $(4x-1)(4x+6)$   
 $= (4x)^2 + 5x - 6$

前の項は4xなのに、xとして公式を使っている

Try

次の式を展開しなさい。

(1)  $(x+3)(x+2)$

(2)  $(a-4)(a-6)$

(3)  $(2x+9)(2x-5)$

(4)  $(5x+6y)(5x-4y)$

•• (5)  $(x - \frac{1}{8})(x - \frac{5}{8})$

•• (6)  $(a - \frac{1}{3}b)(a + \frac{3}{2}b)$

Exercise

次の式を展開しなさい。

(1)  $(x+1)(x+6)$

(2)  $(x+4)(x+2)$

(3)  $(a+2)(a-8)$

(4)  $(x-3)(x+7)$

(5)  $(a-5)(a-3)$

(6)  $(x-2)(x-6)$

(7)  $(2x+1)(2x+3)$

(8)  $(3x-1)(3x-5)$

(9)  $(2x+3)(2x-7)$

(10)  $(2x+7y)(2x-3y)$

(11)  $(4a+b)(4a-2b)$

•• (12)  $(a - \frac{1}{2})(a + \frac{3}{2})$

•• (13)  $(x - \frac{1}{4})(x - \frac{5}{4})$

•• (14)  $(x - \frac{1}{2}y)(x + \frac{3}{4}y)$

•• (15)  $(a - \frac{2}{3}b)(a + \frac{1}{4}b)$

# 1-5 乗法公式を利用する計算

## Point!

❗ 乗法公式①  $(x+a)^2 = x^2 + 2ax + a^2$      $(x-a)^2 = x^2 - 2ax + a^2$

乗法公式②  $(x+a)(x-a) = x^2 - a^2$

乗法公式③  $(x+a)(x+b) = x^2 + (a+b)x + ab$

❗ 展開する式の前に マイナス や 数字 がある場合は、展開した式にかっこをつける。☞

## Warm Up

次の計算をなさい。

$3(a+2)(a-4) - (a-3)^2$  よくあるまちがい

解説

### よくあるまちがい

**正**  $3(a+2)(a-4) - (a-3)^2$   
 $= 3(a^2 - 2a - 8) - (a^2 - 6a + 9)$   
 $= 3a^2 - 6a - 24 - a^2 + 6a - 9$   
 $= 2a^2 - 33$

展開する式の前にマイナスや数字がある場合は、展開した式にかっこをつける

**誤**  $3(a+2)(a-4) - (a-3)^2$   
 $= 3a^2 - 2a - 8 - a^2 - 6a + 9$   
 $= 2a^2 - 8a + 1$

展開した式にかっこをつけていないので、計算ミスをしている

## Try

次の計算をなさい。

(1)  $(x-1)(x+6) - (x+4)(x-4)$

(2)  $(x-5)(x+1) - (x-2)^2$

(3)  $(x+4)(x-4) - 2(x-4)^2$

(4)  $2(x+2)(x-3) - (2x-3)^2$

## Exercise

次の問いに答えなさい。

(1) 次の計算をなさい。

①  $(a+3)^2 - (a+1)(a-1)$

②  $(x+5)(x-6) - (x+6)(x-7)$

③  $(x+y)^2 - (x-y)^2$

④  $(2x+1)(2x-1) - (3x+1)(x-2)$

⑤  $(2x+3)^2 - 4(x+1)(x-5)$

⑥  $(a+2)(a+4) - 2(a-2)^2$

⑦  $4(a-1)^2 - (2a+1)(2a-3)$

⑧  $2(x-1)^2 - (2x-1)^2$

(2) 次の  にあてはまる式を書きなさい。

・  $(x+a)^2 =$   ①

・  $(x-a)^2 =$   ②

・  $(x+a)(x-a) =$   ③

・  $(x+a)(x+b) =$   ④

## Point!

①  $x^2+3x+2=(x+1)(x+2)$  のように多項式を積の形で表したとき、

$x+1$  と  $x+2$  を  $x^2+3x+2$  の因数という。

② 多項式をいくつかの因数の積で表すことを

**因数分解** するという。



③ 公式を使った因数分解

①  $x^2-a^2 = (x+a)(x-a)$

②  $x^2+2ax+a^2 = (x+a)^2$

$x^2-2ax+a^2 = (x-a)^2$

③  $x^2+(a+b)x+ab = (x+a)(x+b)$

④ 1～8の2乗の数は暗記する。

1, 4, 9, 16, 25, 36, 49, 64

## Warm Up

次の式を因数分解しなさい。

(1)  $49x^2-36y^2$

(2)  $x^2+10x+25$

(3)  $9x^2-24xy+16y^2$

(4)  $x^2-7x+10$

(5)  $x^2-x-6$

解説

(1)  $49x^2-36y^2$  (●-■)の形  
 $(7x)^2 - (6y)^2$

$= (7x+6y)(7x-6y)$

(2)  $x^2+10x+25$  (最初と最後が2乗の数)



$= (x+5)^2$   
 真ん中の項の符号をつける

(3)  $9x^2-24xy+16y^2$  (最初と最後が2乗の数)



$= (3x-4y)^2$   
 真ん中の項の符号をつける

(4)  $x^2 + \bullet x + \blacksquare$  の形の因数分解の手順

① 積が■になる2つの数の組をさがす。

■が正のとき→同符号 ■が負のとき→異符号

② さがした組のうち、和が●のものをみつける。

③ みつけた2つの数を、 $(x+a)(x+b)$ のaとbに代入する。

$x^2-7x+10$   
 和 積  
 $= (x-2)(x-5)$   
 みつけた数をxの後ろに書く

$x^2 + \bullet x + \blacksquare$  の形

積が+10になる2つの数の組のうち、和が-7のものをみつける

積が+10	和	
+1, +10	→	+11
-1, -10	→	-11
+2, +5	→	+7
-2, -5	→	-7 ○

$$(5) \quad \begin{array}{c} x^2 - x - 6 \\ \text{和} \quad \text{積} \\ = (x + 2)(x - 3) \end{array}$$

みつけた数を  $x$  の後ろに書く

$x^2 + \bullet x + \blacksquare$  の形

積が  $-6$  になる 2 つの数の組のうち、和が  $-1$  のものをみつける

積が $-6$	和
$+1, -6$	$\rightarrow -5$
$-1, +6$	$\rightarrow +5$
$+2, -3$	$\rightarrow -1$ ○
$-2, +3$	$\rightarrow +1$

## Try

次の式を因数分解しなさい。

(1)  $x^2 - 25$

(2)  $9x^2 - 4y^2$

(3)  $x^2 + 14x + 49$

(4)  $16x^2 - 24x + 9$

(5)  $9x^2 - 30xy + 25y^2$

(6)  $x^2 + 5x + 6$

(7)  $x^2 - 10x + 16$

(8)  $x^2 + 2x - 15$

(9)  $x^2 - 2x - 63$

## Exercise

次の問いに答えなさい。

(1) 次の式を因数分解しなさい。

①  $x^2 - 1$

②  $a^2 - 81$

③  $9a^2 - 25b^2$

④  $4x^2 - 49y^2$

⑤  $x^2 + 6x + 9$

⑥  $a^2 + 8a + 16$

⑦  $a^2 - 10a + 25$

⑧  $x^2 - 14x + 49$

⑨  $25x^2 + 10xy + y^2$

⑩  $4a^2 - 12a + 9$

⑪  $x^2 + 6x + 8$

⑫  $x^2 + 5x + 4$

⑬  $a^2 - 15a - 16$

⑭  $x^2 - 20x + 36$

⑮  $x^2 - 5x - 6$

⑯  $a^2 - 2a - 24$

⑰  $a^2 + a - 90$

⑱  $a^2 + a - 56$

(2) 次の式を因数分解しなさい。

①  $x^2 + 2x - 35$

②  $16x^2 + 8x + 1$

③  $x^2 - 12x + 36$

④  $x^2 - 3x - 18$

⑤  $y^2 - 64$

⑥  $9x^2 - 12xy + 4y^2$

⑦  $y^2 - 5y + 4$

⑧  $9a^2 - 16b^2$

⑨  $x^2 + x - 30$

⑩  $x^2 - 13x + 36$

⑪  $x^2 + 7x + 6$

⑫  $a^2 + 5a - 6$

(3) 次の ( ) にあてはまることばや式を書きなさい。

・ 多項式をいくつかの因数の積で表すことを (①) するという。

・  $x^2 - a^2 = (②)$

・  $x^2 + 2ax + a^2 = (③)$

・  $x^2 - 2ax + a^2 = (④)$

・  $x^2 + (a+b)x + ab = (⑤)$

## Point!

❗ **共通因数**…すべての項に共通してふくまれ、くくり出せる**文字や数**

・文字…すべての項に共通してある文字

〈例〉  $am + an$  ●……………共通因数は  $a$   
 $= a(m+n)$  ●……………共通因数をカッコの外に、残りをカッコの中に書く

・数…すべての項の数の最大公約数(約分する数)

〈例〉  $12x - 18$  ●……………12と18の最大公約数(約分する数)は6  
 $= 6 \times 2 \times x - 6 \times 3$  ●……………共通因数は6  
 $= 6(2x - 3)$  ●……………共通因数をカッコの外に、残りをカッコの中に書く

❗ 因数分解の手順

- ① **共通因数** があればくくり出す。
- ② ( ) の中を乗法公式を使って因数分解する。☺

## Warm Up

次の式を因数分解しなさい。

- (1)  $8xy - 4y^2$  よくあるまちがい                      (2)  $9x^2y - 18x^2y^2 + 9xy$   
 (3)  $36a^2 - 4b^2$  よくあるまちがい                      (4)  $2x^2y - 6xy - 8y$

解説 (1) よくあるまちがい

**正**  $8xy - 4y^2$   
 $= 4y(2x - y)$

係数の最大公約数(約分する数)をくくり出す

**誤**  $8xy - 4y^2$   
 $= 2y(4x - 2y)$

カッコの中にまだくくり出せるものが残っている

(2)  $9x^2y - 18x^2y^2 + 9xy$  ●……………数の共通因数は9  
 $= 9xy(x - 2xy + 1)$  ●……………文字の共通因数は  $xy$

共通因数ですべてくくり出された項は、1になることに注意

(3) よくあるまちがい

**正**  $36a^2 - 4b^2$  ●……………共通因数をくくり出す  
 $= 4(9a^2 - b^2)$   
 $= 4(3a + b)(3a - b)$

**誤**  $36a^2 - 4b^2$   
 $= (6a + 2b)(6a - 2b)$  ●……………共通因数をくくり出していない

$$\begin{aligned}
 (4) \quad & 2x^2y - 6xy - 8y \\
 & = 2y(x^2 - 3x - 4) \\
 & = 2y(x+1)(x-4)
 \end{aligned}$$

**Try**

次の式を因数分解しなさい。

(1)  $ax + ay$

(2)  $12x^2y - 8x$

(3)  $4x^2y - 6xy^2 + 2xy$

(4)  $x^3y - 16x^2y + 64xy$

(5)  $4a^2 - 36b^2$

(6)  $2ax^2 + 4ax - 30a$

**Exercise**

次の式を因数分解しなさい。

(1)  $ax + bx$

(2)  $4x^2 - 12$

(3)  $mx - 2m$

(4)  $9x^2 - 18x$

(5)  $8a^2 - 2a$

(6)  $4x^2y - 6xy^2$

(7)  $6a^2b + 18b^2 - 12b$

(8)  $2ax + 8axy + 10ay$

(9)  $6ab + 12b^2 - 9bc$

(10)  $4a^2x - 9x$

(11)  $mx^2 - 8mx + 16m$

(12)  $a^3 - 5a^2 + 4a$

(13)  $4x^2 - 24x + 36$

(14)  $2x^2 - 2x - 60$

(15)  $9x^2 - 36$

(16)  $2a^2b - 8ab - 64b$

(17)  $2x^3 - 20x^2y + 50xy^2$

(18)  $16a^2c - 4b^2c$

Point!

❗ 項を並べかえたり, マイナス をくくり出したりすると, 公式が使える場合がある。㊦

❗ 因数分解の手順

- ① 共通因数 があればくくり出す。
- ② ( ) の中を乗法公式を使って因数分解する。㊦

Warm Up

次の式を因数分解しなさい。

- (1)  $2x-24+x^2$       (2)  $24ax-4ax^2-36a$       (3)  $(x+3)^2-(x+5)$  よくあるまちがい

**解説** (1)  $2x-24+x^2$   
 $=x^2+2x-24$   
 $= (x-4)(x+6)$

・共通因数→ない  
 ・項を並べかえて, 公式が使える形にする

(2)  $24ax-4ax^2-36a$   
 $=4a(6x-x^2-9)$   
 $=4a(-x^2+6x-9)$   
 $=-4a(x^2-6x+9)$   
 $=-4a(x-3)^2$

共通因数→ある→くくり出す  
 項を並べかえて, 公式が使える形にする  
 マイナスをくくり出して, 公式が使える形にする

(3) よくあるまちがい

**正**  $(x+3)^2-(x+5)$   
 $=x^2+6x+9-x-5$   
 $=x^2+5x+4$   
 $= (x+1)(x+4)$

まず式を展開し, 整理する

・共通因数→ない  
 ・公式を使う

**誤**  $(x+3)^2-(x+5)$   
 $=x^2+6x+9-x-5$   
 $=x^2+5x+4$

展開ただけで終わりにしている

## Try

次の式を因数分解しなさい。

(1)  $-8x+16+x^2$

(2)  $-3x^2+18x-27$

(3)  $26a-2a^2-24$

(4)  $-4a^2b+20ab-24b$

(5)  $x(x-2)-24$

(6)  $2(3x-1)-(x+1)^2$

## Exercise

次の問いに答えなさい。

(1) 次の式を因数分解しなさい。

①  $-10x+9+x^2$

②  $-4a+a^2-12$

③  $-3a^2-12a+15$

④  $-2x^2+10x+12$

⑤  $20x-24-4x^2$

⑥  $36xy-27x^2-12y^2$

⑦  $-2x^2y+26xy-72y$

⑧  $80y+24xy-8x^2y$

⑨  $x(x+2)-15$

⑩  $x(x+1)-3(x+5)$

⑪  $(x-8)(x+3)+3x$

⑫  $2(x+10)-(x-2)^2$

(2) 次の式を因数分解しなさい。

①  $25x^2-49$

②  $2ax^2-10ax-12a$

③  $4x^2-12xy+9y^2$

④  $4xy^2+8xy-96x$

⑤  $a^2-10a+9$

⑥  $6ab-2a^2b+8b$

⑦  $2x^2y+4xy-70y$

⑧  $-12x^2-12x-3$

⑨  $5x-6-x^2$

⑩  $x^2-13x+36$

⑪  $9a^2x-27axy+18ax$

⑫  $3x^2-24x+48$

⑬  $18x^2-50y^2$

⑭  $49a^2-28ab+4b^2$

⑮  $6x^2y+9xy+12xy^2$

⑯  $27x^2y-12yz^2$

⑰  $5a^2-4a-a^3$

⑱  $16a^2c-4b^2c$

## Point!

- ❗ 式の中の共通な部分は **1 つの文字におきかえて** 因数分解する。
- ❗  $(\quad)^2 - (\quad)^2$  の形も;  $(\quad)$  の中をそれぞれ別の文字におきかえて因数分解する。

❗ 項が4つの式での、共通部分の作り方

- ① 前の2つの項を共通因数でくくる。
- ② 後ろの2つの項を変形して①でできたかっこと同じものをつくる。

〈例〉

$$\begin{aligned} & ax+ay-2x-2y \\ & \quad \downarrow \text{①} \\ & = a(x+y)-2x-2y \\ & \quad \quad \quad \downarrow \text{②} \\ & = a(x+y)\square(x+y) \\ & \quad \quad \quad \uparrow \\ & \text{ここに何が入るか考える} \\ & = a(x+y)-2(x+y) \end{aligned}$$

## Warm Up

次の式を因数分解しなさい。

- (1)  $(x-4)^2 - 2(x-4) - 35$       (2)  $(x+3)^2 - (x-2)^2$       (3)  $ax - 2x - a + 2$

解説

(1)  $x-4=A$  とおくと、

$$\begin{aligned} & (x-4)^2 - 2(x-4) - 35 \\ & = A^2 - 2A - 35 \\ & = (A+5)(A-7) \\ & = \{(x-4)+5\}\{(x-4)-7\} \\ & = (x-4+5)(x-4-7) \\ & = (x+1)(x-11) \end{aligned}$$

おきかえた部分に、もとの式をかっこをつけて代入する

(2)  $x+3=A$ ,  $x-2=B$  とおくと、

$$\begin{aligned} & (x+3)^2 - (x-2)^2 \\ & = A^2 - B^2 \\ & = (A+B)(A-B) \\ & = \{(x+3)+(x-2)\}\{(x+3)-(x-2)\} \\ & = (x+3+x-2)(x+3-x+2) \\ & = (2x+1) \times 5 \\ & = 5(2x+1) \end{aligned}$$

$(\quad)$  の中をそれぞれ別の文字におきかえる

(3)  $ax - 2x - a + 2$

$$\begin{aligned} & = x(a-2) - a + 2 \\ & = x(a-2) - (a-2) \\ & \text{ここで、} a-2=A \text{ とおくと、} \\ & \quad x(a-2) - (a-2) \\ & = xA - A \\ & = A(x-1) \\ & = (a-2)(x-1) \end{aligned}$$

① 前の2つの項を共通因数でくくる

② 後ろの2つの項を変形して  $(a-2)$  をつくる  
 $x(a-2)\square(a-2)$   
 ↑  
 ここに何が入るか考える

**Try**

次の式を因数分解しなさい。

(1)  $(x+y)^2 - (x+y) - 12$

(2)  $(x+2)^2 - 6(x+2) - 16$

(3)  $(2a+5)^2 - (a-7)^2$

(4)  $a(b+2) - 3(b+2)$

(5)  $xy + x + y + 1$

(6)  $ax - ay - bx + by$

**Exercise**

次の式を因数分解しなさい。

(1)  $(x-y)^2 + (x-y) - 12$

(2)  $(a+b)^2 - 5(a+b) + 6$

(3)  $(x-3)^2 + 5(x-3) - 6$

(4)  $(x-1)^2 - 3(x-1) - 10$

(5)  $x^2 - (y-2)^2$

(6)  $(a-b)^2 - 16$

(7)  $(4x-1)^2 - (3x+2)^2$

(8)  $(x-4)^2 - (x+3)^2$

(9)  $x(y-2) - 5(y-2)$

(10)  $3a(b+1) + 2(b+1)$

(11)  $mx - x + m - 1$

(12)  $xy + x + y + 1$

(13)  $ax + bx + ay + by$

(14)  $ab - bc + a^2 - ac$

(15)  $ab + ac - 3b - 3c$

(16)  $3ax - x - 12a + 4$

(17)  $xy - 5y - x + 5$

(18)  $xy + 2x - y - 2$

Point!

❗ 展開や因数分解を利用する数の計算

- ・ 和や差がふくまれる形 → 因数分解 を利用する。
- ・ 和や差がない形 → きりのいい数 を使い, 展開 を利用する。☞

Warm Up

次の式をくふうして計算しなさい。ただし, そのくふうがわかるような途中式を書くこと。

- (1)  $98^2$                       (2)  $41 \times 39$                       (3)  $567^2 + 2 \times 567 \times 33 + 33^2$                       (4)  $102^2 \times 0.5 - 98^2 \times 0.5$

解説

(1)  $98^2$  ● ..... 和や差がない形 → きりのいい数を使って式を書きなおす  
 $= (100 - 2)^2$  ● ..... 展開する  
 $= 100^2 - 100 \times 2 \times 2 + 2^2$   
 $= 10000 - 400 + 4$   
 $= 9604$

(2)  $41 \times 39$  ● ..... 和や差がない形 → きりのいい数を使って式を書きなおす  
 $= (40 + 1)(40 - 1)$  ● ..... 展開する  
 $= 40^2 - 1^2$   
 $= 1600 - 1$   
 $= 1599$

(3)  $567^2 + 2 \times 567 \times 33 + 33^2$  ● ..... 和がふくまれる形 → 因数分解をする  
 $= (567 + 33)^2$  ● ..... かっこの中を計算する  
 $= 600^2$  ● ..... 0の数に注意する  
 $= 360000$

(4)  $102^2 \times 0.5 - 98^2 \times 0.5$  ● ..... ・ 差がふくまれる形 → 因数分解をする  
・ まず共通因数でくくる  
 $= 0.5(102^2 - 98^2)$   
 $= 0.5(102 + 98)(102 - 98)$  ● ..... かっこの中を計算する  
 $= 0.5 \times 200 \times 4$  ● ..... ( ) と ( ) の間には × が省略されている  
 $= 400$

1  
多項式

**Try**

次の式をくふうして計算しなさい。ただし、そのくふうがわかるような途中式を書くこと。

(1)  $103^2$

(2)  $69^2$

(3)  $48 \times 52$

(4)  $67^2 - 33^2$

(5)  $3919^2 - 2 \times 3919 \times 3916 + 3916^2$

(6)  $1.5^2 \times 6.31 - 0.5^2 \times 6.31$

**Exercise**

次の式をくふうして計算しなさい。ただし、そのくふうがわかるような途中式を書くこと。

(1)  $62^2$

(2)  $101^2$

(3)  $202^2$

(4)  $47^2$

(5)  $89^2$

(6)  $198^2$

(7)  $53 \times 47$

(8)  $98 \times 102$

(9)  $304 \times 296$

(10)  $79^2 - 21^2$

(11)  $28^2 - 22^2$

(12)  $1001^2 - 999^2$

(13)  $207^2 - 2 \times 207 \times 205 + 205^2$

(14)  $52^2 + 2 \times 52 \times 48 + 48^2$

(15)  $83 \times 83 - 2 \times 83 \times 81 + 81 \times 81$

(16)  $5.5^2 \times 3.14 - 4.5^2 \times 3.14$

(17)  $5.1^2 \times 2.5 - 4.9^2 \times 2.5$

(18)  $55^2 \times 1.23 - 45^2 \times 1.23$

Point!

❗ 式の値を求めるときは、展開や因数分解して、簡単な式になおしてから代入する。

❗❗  $x^2+y^2$  をふくみ因数分解できない式は、 $x^2+y^2$  を  $(x+y)^2-2xy$  におきかえる。🌀

Warm Up

次の式の値を求めなさい。

(1)  $x=203$  のとき、 $x^2-6x+9$

(2)  $a=\frac{1}{3}$ ,  $b=-2$  のとき、 $(a+2b)(a-8b)-(a+4b)(a-4b)$

❗❗(3)  $x+y=4$ ,  $xy=3$  のとき、 $x^2+xy+y^2$

解説

(1)  $x^2-6x+9$

$= (x-3)^2$

$= (203-3)^2$

$= 200^2$

$= 40000$

因数分解する

簡単な式になったので、代入する

(2)  $(a+2b)(a-8b)-(a+4b)(a-4b)$

$= a^2-6ab-16b^2-(a^2-16b^2)$

$= a^2-6ab-16b^2-a^2+16b^2$

$= -6ab$

$= -6 \times \frac{1}{3} \times (-2)$

$= 4$

・展開する

・展開する式の前にマイナスがある場合は、展開した式にかっこをつける

簡単な式になったので、代入する

(3)  $x^2+xy+y^2$

$= x^2+y^2+xy$

$= (x+y)^2-2xy+xy$

$= (x+y)^2-xy$

$= 4^2-3$

$= 16-3$

$= 13$

$x^2+y^2$  をふくみ因数分解できないので、 $x^2+y^2$  を  $(x+y)^2-2xy$  におきかえる

## Try

次の式の値を求めなさい。

(1)  $x=47$  のとき,  $x^2+6x+9$

(2)  $a=27$ ,  $b=-7$  のとき,  $a^2+2ab+b^2$

(3)  $a=\frac{2}{3}$ ,  $b=-\frac{1}{5}$  のとき,  $(a-4b)(4a+b)-4(a+b)(a-b)$

★★ (4)  $a+b=5$ ,  $ab=4$  のとき,  $a^2+3ab+b^2$

## Exercise

次の式の値を求めなさい。

(1)  $x=13$  のとき,  $x^2+3x-18$

(2)  $x=198$  のとき,  $x^2+4x+4$

(3)  $x=-14$ ,  $y=-18$  のとき,  $x^2-2xy+y^2$

(4)  $a=25$ ,  $b=-50$  のとき,  $4a^2+4ab+b^2$

(5)  $x=2$ ,  $y=-1$  のとき,  $x(x+2y)-(x+y)(x-y)$

(6)  $x=3$ ,  $y=-5$  のとき,  $x(x+3y)-(x+y)^2$

(7)  $x=2$ ,  $y=-\frac{1}{4}$  のとき,  $(x+y)(x-9y)-(x+3y)(x-3y)$

(8)  $x=3$ ,  $y=-\frac{1}{2}$  のとき,  $(x-2y)^2-(x+2y)(x-2y)$

(9)  $a=2.25$ ,  $b=2.75$  のとき,  $a^2+2ab+b^2$

(10)  $x=3.5$ ,  $y=0.5$  のとき,  $x^2-9y^2$

★★ (11)  $x+y=5$ ,  $xy=6$  のとき,  $x^2+4xy+y^2$

★★ (12)  $x+y=1$ ,  $xy=-3$  のとき,  $x^2-xy+y^2$

Point!

❗ 整数  $n$  を使った数の表し方

連続する 3 つの整数 →  $n, n+1, n+2$

連続する 2 つの偶数 →  $2n, 2n+2$

連続する 2 つの奇数 →  $2n+1, 2n+3$  ☺

❗ 証明の手順

① 使う文字の説明をする。

証明は  $n$  を整数とすると から始める。

② 証明したいことがらを式にし、問題にあわせて変形する。

平方(2乗)になることを証明するとき →  $(\quad)^2$

4の倍数になることを証明するとき →  $4(\quad)$

③ 理由と、証明したことがらを書く。☺

Warm Up

連続する 2 つの奇数で、大きい数の平方から小さい数の平方をひいた差は 8 の倍数になることを証明しなさい。

解説 [証明]

$n$  を整数とすると、  
連続する 2 つの奇数は  $2n+1, 2n+3$  と表せる。

① 使う文字の説明をする

$$\begin{aligned} & (2n+3)^2 - (2n+1)^2 \\ &= 4n^2 + 12n + 9 - (4n^2 + 4n + 1) \\ &= 4n^2 + 12n + 9 - 4n^2 - 4n - 1 \\ &= 8n + 8 \\ &= 8(n+1) \end{aligned}$$

② 証明したいことがらを式にする  
8の倍数になることを証明するので、 $8(\quad)$ の形にする

$n+1$  は整数なので、 $8(n+1)$  は 8 の倍数になる。

かっこの中の式

最後の式

問題文の後半

③ 理由と、証明したことがら  
を書く

よって、連続する 2 つの奇数で、大きい数の平方から小さい数の平方をひいた差は 8 の倍数になる。

## Try

次の問いに答えなさい。

- (1) 連続する2つの整数の積に大きいほうの数を加えた和は、大きいほうの数の2乗に等しくなることを次のように証明した。□にあてはまることばや式を入れなさい。ただし、証明をすべてノートに書くこと。

[証明]

□,

□は□と表せる。

□

= □

= □

□は大きいほうの数なので、□は大きいほうの数の2乗になる。

よって、□

① 使う文字の説明をする

② 証明したいことがらを式にする  
大きいほうの数の2乗の形にする

③ 理由と、証明したことがらを書く

- (2) 2つの続いた偶数について次の問いに答えなさい。

- ① 大きい数の平方から小さい数の平方をひいた差は□の倍数になる。  
□にあてはまるもっとも大きい数を答えなさい。
- ② ①になることを証明しなさい。

## Exercise

次の問いに答えなさい。

- (1) 連続する3つの整数で、最大の数の平方から最小の数の平方をひいた差は中央の数の4倍に等しくなることを、次のように証明した。□にあてはまる式を答えなさい。

[証明]

$n$ を整数とすると、連続する3つの整数は

$n$ , □ア, □イと表せる。

(□イ)<sup>2</sup> -  $n^2$

= □ウ -  $n^2$

= □エ

= □オ

となるから、連続する3つの整数で、最大の数の平方から最小の数の平方をひいた差は中央の数の4倍に等しくなる。

- (2) 3つの続いた整数で、最小の数と最大の数の積と1との和は、中央の数の平方に等しくなることを証明しなさい。
- (3) 連続する3つの偶数について、もっとも小さい数ともっとも大きい数の積は4の倍数になることを証明しなさい。
- (4) 連続する2つの奇数について次の問いに答えなさい。
- ① 大きい数の平方から小さい数の平方をひいた差は□の倍数になる。  
□にあてはまるもっとも大きい数を答えなさい。
- ② ①になることを証明しなさい。

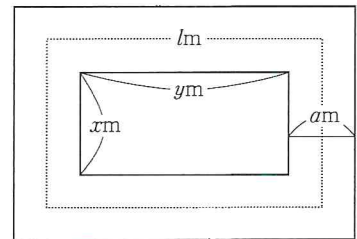
Point!

❗  $S=al$  を示す手順

- ①  $S$  を式で表し, 計算する。…… ①
- ②  $l$  を式で表し, 計算する。
- ③  $al$  を計算する。…… ②
- ④ ①と②が同じ式になるので,  $S=al$  ㊟

Warm Up

縦の長さ  $xm$ , 横の長さ  $ym$  の長方形の花だんのまわりに, 右の図のように幅  $am$  の道がついている。この道の面積を  $Sm^2$ , 道の真ん中を通る線の長さを  $lm$  とすると,  $S=al$  となることを証明しなさい。



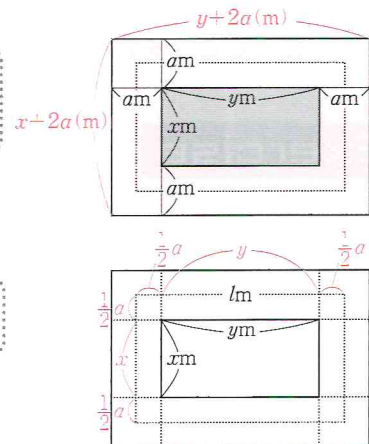
解説 [証明]

$$\left. \begin{aligned} S &= (x+2a)(y+2a) - xy \\ &= xy + 2ax + 2ay + 4a^2 - xy \\ &= 2ax + 2ay + 4a^2 \dots\dots ① \end{aligned} \right\} \begin{array}{l} \text{① 道の面積を式で表し, 計算する} \\ \text{[Diagram: A large rectangle minus a smaller inner rectangle]} \end{array}$$

$$\left. \begin{aligned} l &= \left(x + \frac{1}{2}a \times 2\right) \times 2 + \left(y + \frac{1}{2}a \times 2\right) \times 2 \\ &= (x+a) \times 2 + (y+a) \times 2 \\ &= 2x + 2a + 2y + 2a \\ &= 2x + 2y + 4a \end{aligned} \right\} \begin{array}{l} \text{② } l \text{ を式で表し,} \\ \text{計算する} \end{array}$$

$$\left. \begin{aligned} al &= a(2x + 2y + 4a) \\ &= 2ax + 2ay + 4a^2 \dots\dots ② \end{aligned} \right\} \begin{array}{l} \text{③ } al \text{ を計算する} \end{array}$$

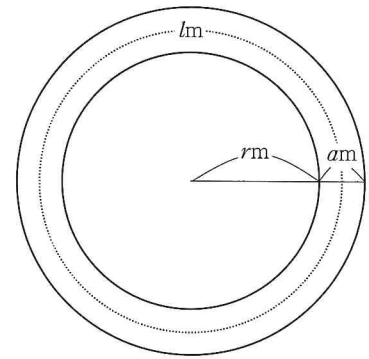
①と②が同じ式になるので,  $S=al$  となる。 ㊟ ④  $S=al$  が成り立つことを書く



1 多項式

## Try

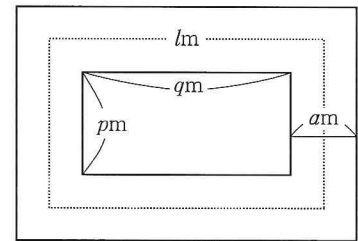
半径  $r\text{m}$  の円形の土地の周囲に、幅  $a\text{m}$  の道がある。この道の面積を  $S\text{m}^2$ 、道の真ん中を通る円周の長さを  $l\text{m}$  とするとき、 $S=al$  となることを証明しなさい。



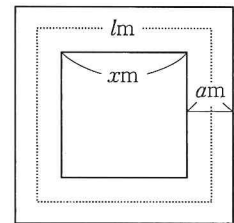
## Exercise

次の問いに答えなさい。

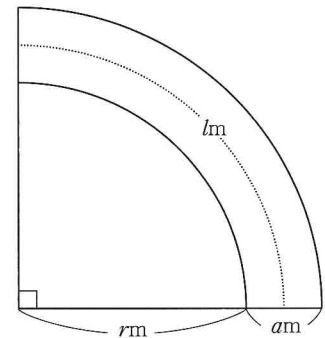
- (1) 縦  $p\text{m}$ 、横  $q\text{m}$  の長方形の土地の周囲に、幅  $a\text{m}$  の道がついている。この道の面積を  $S\text{m}^2$ 、道の真ん中を通る線の長さを  $l\text{m}$  とするとき、 $S=al$  となる。このことを証明しなさい。



- (2) 右の図のように、1 辺の長さが  $x\text{m}$  の正方形の土地の周囲に、幅  $a\text{m}$  の道がある。この道の面積を  $S\text{m}^2$ 、道の真ん中を通る線の長さを  $l\text{m}$  とするとき、 $S=al$  となることを証明しなさい。



- (3) 右の図のように、半径  $r\text{m}$ 、中心角  $90^\circ$  のおうぎ形の花だんの弧にそって、幅  $a\text{m}$  の道がある。この道の面積を  $S\text{m}^2$ 、道の真ん中を通るおうぎ形の弧の長さを  $l\text{m}$  とするとき、 $S=al$  となることを証明しなさい。



- (4) 右の図のように、1 辺の長さが  $p$  の正方形の土地のまわりに、角が円の一部になった幅  $a$  の道がある。この道の面積を  $S$ 、道の真ん中を通る線の長さを  $l$  とするとき、 $S=al$  となることを証明しなさい。

